

## 施工マニュアル写真

写真は参考であり、法令や基準、状況に応じて対応して下さい。



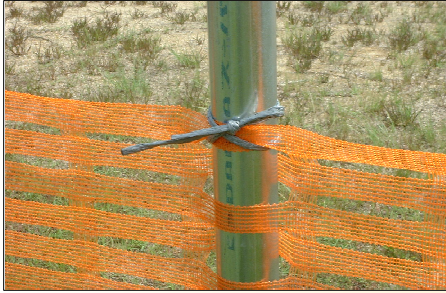
平らな場所でネットを拡げます。



パイプをご希望のピッチにセットします。パイプはネットの目合いに対して互い違いに通します。50mmの径まで対応が可能です。



パイプを地面に打ち込みます。この時にネットにテンションを掛け、引っ張りながら張れば、仕上がりが、きれいになります。



ネットの上端と下端を結束ヒモで固定します。インシュロックを使うと簡単に固定できます。



風の強い場所、地盤の悪い場所、又は力の掛かりそうな場所ではパイプやロープでの支えが有効です。



完成です。

## 物性データ

試験条件 引張強度:JIS-L-1096 資料寸法:縦帯2cm×20cm 横帯3cm×20cm

引張強度(kgf) 縦帯平均 44.8 kgf ・ 横帯平均 42.2 kgf

伸度(%) 縦帯平均 44.4 % ・ 横帯平均 43.7 %

1m中に縦帯が10帯あるので、1mあたりのタテ引っ張り強度は、44.8kgf×10帯＝448 kgf

1m中に横帯が26帯あるので、1mあたりのヨコ引っ張り強度は、42.2kgf×26帯＝1097.2 kgf となります。

数値は、実測値の平均であり、保証値ではありません。

## 標準歩掛り

$\frac{3}{50}$  人工/m/h 数値は、実測値の平均であり、保証値ではありません。



ガードレールにも手軽に設置できます。

## 安全にお使いいただくために



### お取り扱い上のご注意

- 法令及び基準を遵守して下さい。
- 衝撃や荷重が掛かる場合には、破損する事があります。
- 防砂や防塵用ではありません。
- 本製品はコース区分や危険区域等の表示を目的とします。保護ネットではありません。
- 防炎性、難燃性では、ありません。
- 製造ロットにより、色相に若干の誤差が出る事があります。
- 保管は高温や直射日光を避け、平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないで下さい。
- ご使用の際に破れや変形、又、熱や化学薬品による損傷等が認められる時には事故防止のため、すぐにご使用を中止して必ず販売店にご相談下さい。
- 廃棄される場合は廃棄物処理法、都道府県条例等に従って処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。
- 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更する事があります。